

オンライン診療 診療計画書

医療機関名	医療法人社団相和会 みなとみらいメディカルスクエア
住所	横浜市西区みなとみらい3-6-3 MMパークビル2階
主治医	

ID : _____

フリガナ

氏名 : _____

診療計画の定義する期間(_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日)

オンライン診療で行う診療内容	疾病名: 治療内容:
オンライン診療と直接の対面診療、検査の組み合わせに関する事項	オンライン診療の頻度: 対面診療の頻度:
診療予約に関する事項	<input type="checkbox"/> 診察時又は電話にて事前予約を行う。
オンライン診療の方法・使用する情報通信機器	<input type="checkbox"/> 患者側:スマートフォン又はパソコン 医師側:医療機関のパソコン又はタブレット端末等の情報通信機器 利用するオンライン診療システム:株式会社カラダメディカの提供するオンライン診療システム「CARADAオンライン」を用いてビデオ通話で行う
オンライン診療を行わないと判断する条件	<input type="checkbox"/> ・患者の心身の状態について、十分に必要な情報が得られていないと判断した場合。 ・体調に変化が現れ、対面診療の必要性が認められた場合。 ・情報通信機器の障害等によりオンライン診療を行うことができない場合。 上記条件に該当した場合は、直接の対面診療に切り替える。
患者による情報伝達の協力	<input type="checkbox"/> オンライン診療の実施に際し、患者は診察に対し積極的に協力し、自身の心身に関する情報を医師に伝達する必要がある。
急病急変時の対応方針	当院で対応できない場合には、以下の医療機関へ紹介する。 (_____) (_____)
複数の医師がオンライン診療を実施する予定	なし
情報漏洩のリスクを踏まえたセキュリティに関する責任分界点	<input type="checkbox"/> <u>想定されるセキュリティリスク</u> ・医療機関及びオンライン診療システム提供事業者、又は患者が使用する端末に対するサイバー攻撃等による患者の個人情報漏洩・改ざん等 <input type="checkbox"/> <u>医療機関及びオンライン診療システム提供事業者</u> に課される事項 ・オンライン診療の適切な実施に関する指針に定める情報セキュリティに関するルールを遵守したシステムを構築し、常にその状態に保つこと <input type="checkbox"/> <u>医師</u> に課される事項 ・セキュリティリスクを十分に勘案したうえでオンライン診療システムを選択すること。 ・患者及び医師がシステムを利用する際の権利、義務、リスク等を明示し、かつ情報漏洩等のセキュリティリスク、医師・患者双方のセキュリティ対策の内容、患者への影響等について、平易に説明できるオンライン診療システム提供事業者を選択すること なお、患者の行為によって、セキュリティを脅かす事案や損害等が生じた場合、直接的、間接的、その他すべての損害について、医師は責任を負わない
オンライン診療の映像や音声等の保存の要否	<input type="checkbox"/> 患者・医師ともに行わない。
<input type="checkbox"/> 以上、オンライン診療の特徴を踏まえ、患者が積極的に診療に協力する必要がある旨を説明し合意を得られている。	